

NO. 678
平成29年(2017)
9/1(金)



小笠原 —OGASAWARA—

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

住民基本台帳登録者数 (8/1)

2,640人
父島 母島
人口 2,170人 470人
世帯 1,237 269

7月気象状況(父島)

最高気温 32.1℃
最低気温 22.7℃
平均気温 27.8℃
平均湿度 83%
月降水量 112mm

ダム貯水率

8/25 現在
父島 93.5/100
母島 97.8/100

夏休み中の子どもたちの活躍

夏休み中に子ども達が参加した大会や行事等での活躍について報告します。

【小笠原中学校女子バレーボール部】

○島しょ大会(7月21日) 3位
1回戦 0-2八丈島合同チーム
2回戦 2-0二宅中
3回戦 1-2新島中

【小笠原中学校サッカー部】

○島しょ大会(7月22日) 4位
1回戦 0-3神津中
3位決定戦 0-0大島中
PK 3-5

【小笠原中学校バドミントン部】

○都大会(7月28日)
1回戦 0-2八王子第二中

【父島キッカーズ・FCフォルサ母島】

○愛らんどリーグ八丈島大会(島しょ小学生フットサル大会 8月4~7日)

【父島キッカーズ】 3位入賞

予選リーグ 2-0神津SC
8-0御蔵FC

準々決勝 5-0FCフォルサ母島

準決勝 1-2八丈坂下FC

3位決定戦 4-1FC三宅

【FCフォルサ母島】 8位

予選リーグ 2-1式根島SC
0-9FC三宅

準々決勝 0-5父島キッカーズ

0-4八丈坂上FC
1-3スール青小

名刺大賞・優秀賞受賞 片岡心優さん
各島のチームと対戦や交流を楽しみ、たくさんの方々ができました。
【柔剣道】
○東京少年柔道・剣道練成大会(7月24日)

・剣道団体戦 第2回戦に出場

・柔道団体戦 第1ブロック3位

【小笠原ファイターズ】

○杉並区少年野球交流試合(7月28、29日 杉並区立第十小学校グラウンド)

杉並区の少年野球4チーム(延べ70人)と交流試合を行いました。11対11(引き分け)、11対13(負け)という接戦なども経験し、心には悔しさを体には充実さを感じた二日間でした。あと一歩勝利には届きませんでした。小笠原の選手らしく、打って、走って、諦めずに頑張りました。

【南アルプス市中学生親善交流(7月26日~29日)】

小笠原村と姉妹都市である山梨県南アルプス市へ23名(父島19名・母島4名)の中学生が親善交流のため訪問しました。昨年来島した南アルプス市の生徒とともに食事会や交流会、仙水峠への登山などを通じて南アルプス市の魅力を堪能し、交流を深めました。

●問合せ先 教育委員会事務局 2-3117

第50回小・中・高連合運動会

【日時】10月1日(日)午前8時45分~午後3時10分

※雨天の場合は 10月8日(日)・9日(月)に順延。

【場所】小笠原小・中学校校庭

【一般参加種目】
《職場対抗リレー》男女別6人1チーム
タイムレースで実施(競技予定時刻 午後2時)

《職場対抗綱引き》(男女混合12人1チーム) ※最低女子1名登録、1試合1本勝負のトーナメント (競技予定時刻 午前11時35分)

【申込方法】

教育委員会で配布している申込用紙を9月27日(水)までに提出してください。

提出後切り後の変更は認められませんのでご注意ください。当日受付は行っていません。なお、職場対抗綱引きは、12チームの申し込みがあった時点で締め切りとさせていただきます。

【申込先】教育委員会 2-3117

◎玉入れ・幼児種目・南洋踊りについて

【玉入れ】小・中学生・高校生と地域の方

《時刻》午前11時10分頃

《時刻》午前11時25分頃

【南洋踊り】小学3年生、児童・生徒と村民の方

《時刻》午前のプログラムの最後

◎注意事項

【参観について】
車での来場は遠慮ください。学校前・支庁付近及び学校上の都道等の路上駐車も遠慮ください。

学校行事ですので、飲酒は遠慮ください。喫煙場所はプール前の1カ所のみです。ご協力をお願いします。

【テント設営について】
今年度も校庭開場時刻は、午前6時です。前日(前夜)のテント設営及び場所取りは遠慮ください。

また、テントの設営場所は、当日掲示いたしますのでご確認いただき、決められた場所に設営してください。

校庭が芝生になりました。校庭内に車を乗り入れないでください。

片付けは閉会式後をお願いします。

【競技について】
競技にご参加の方は、決して無理をせず、けが防止に万全を期してください。けがは、

自己責任となりますので、けが予防のために、準備運動を入念に行い、運動をするのにふさわしい服装と履き物でご参加ください。全ての競技は、運動靴で参加してください。スパイクの着用と裸足での参加はできません。熱中症予防のために、こまめに水分補給を行ってください。

●問合せ先 小笠原小学校(担当 副校長・島村 体育主任・武村) 2-2012

行文線未整備区間の整備再開に向けた村民説明会

小笠原支庁と村役場は、行文線未整備区間の整備内容、環境配慮などについて、島内関係団体と意見交換を行う場として、「行文線未整備区間の整備に関する検討会」を発足し、これまで3回検討会を重ねて参りました。このたび、その検討状況や、ルート案(3案程度)、今年度後半の「ルート決定」に向けたスケジュールなどを説明するため、次のとおり村民説明会を開催し、村民の皆さまのご意見をお聞かせいただきたく思います。お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

【日時】9月26日(火)午後2時~3時30分
午後7時~8時30分

※同じ内容で2回開催します。

【場所】地域福祉センター2階会議室

●問合せ先 総務課総務係 2-3111

行政相談所の開設

【実施日程】9月14日(木)

【実施時間】午後7時~午後9時

【実施場所】地域福祉センター

【行政相談委員】総務大臣委嘱小笠原地区担

当 山田捷夫

《住所》小笠原村父島字奥村

《電話》090-7173-6768

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談

【実施日程】9月22日(金)

【実施時間】午前10時~正午
(1件あたり概ね20分枠)

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号

第二東京弁護士会法律相談センター

03-3592-1855

●当日相談電話番号

03-3581-2407

東京都シルバーパス

満70歳以上の方には、お申込みにより都内の路線バス、都電、都営地下鉄、日暮里・舎人ライナーが無料で利用できる「東京都シルバーパス」を発行します。

【対象者】

都内に住民登録している満70歳以上の方

【発行に要する費用】

①29年度の住民税が課税で③以外の方 2万510円

②29年度の住民税が非課税の方 1千円

③28年の合計所得額が125万円以下の方 1千円

【有効期限】平成30年9月30日

【必要書類】

○保険証、運転免許証などの本人確認書類

○住民税課税/非課税証明書、介護保険料納入(決定)通知書などの所得額等を確認できるもの

○「シルバーパス更新申込書」および現在使用しているシルバーパス(更新の方)

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

医療費助成(㉠・㉡)制度の医療証の更新時期です

①・②の医療証は、養育する子どもが制度対象年齢期間中の毎年10月1日に更新されます。

医療証の更新方法は次のとおりです。

①村に住民登録があり、年齢要件を満たす乳幼児・児童の世帯主などに制度案内、申請書(現況届)を、8月中に発送しました。

②9月8日までに、①の申請書と次の添付書類を提出してください。所要条件など資格該当審査を行います。助成対象者には9月末までに新しい医療証をお送りします。更新日の前後に内地滞在(都内)などの予定がある場合には、お早めにご相談ください。

(ア)健康保険証の写し

※国民健康保険以外の方、特に、加入する健康保険が変わった方は、必ずお持ちください。

(イ)前年中の所得金額や税申告上の扶養者数、税控除額などのわかる書類(今年の1月2日以降に村に転入された方など、小笠原村で所得の確認ができない方)

課税証明書は、前住所地(平成29年度の住民税が課税されている場所)の役所で交付してもらい必要があります。

※ご注意ください

申請者の所得が確認できない場合、医療証を交付することができません。申請後、所得要件範囲内であると判明しても、新たに交付

される医療証の開始日は所得が確認できた日からとなっております。確定申告等を行っていない方は乳・子制度の更新前にお済ませになることをお勧めします。

◎㉠・㉡所得制限について

制限額は児童手当と同額です。以下の所得を超える方は、本医療費補助の対象となりません。

扶養者(税の申告をした扶養親族)0人の場合：6百22万円

扶養者が1人増えることに38万円を加算。老人扶養者は1人につきさらに6万円加算します。

※所得とは、給与所得者は給与所得控除後の金額、確定申告をされる方は収入額から必要経費を引いた額です。所得制限限度額は、所得からさらに次のものを控除した額によって確認してください。

・児童手当法による控除8万円、雑損・医療費・小規模企業掛金の相当額、特別障害者控除40万円

・障害・勤労学生・寡婦(夫)控除27万円、寡婦特別控除8万円

◎医療費助成制度や医療費給付制度の優先順位

主な医療費助成制度の優先順位は次のとおりです。

【㉠と㉡両方に該当する場合】㉠が優先

【㉠と㉡両方に該当する場合】

・住民税 非課税の場合、㉡が優先

・住民税 課税の場合、㉠が優先

①と②助成対象の優先する期間が複雑になります(更新時期が異なるため、数か月単位での変更が必要な場合があります)ので、ご注意ください。

また、就学児童の学校管理下での災害給付や学校保健法にもとづく給付は、㉠や㉡の医

療助成制度より優先されます。
 学校管理下でのケガや要保護世帯などの特定疾病などの場合には、医療費の給付がある
 ので、医療機関での混乱や二重に受給すること
 を防ぐためにも、受診される際に、㊦や㊧
 の医療証をご提示されないようお願いしま
 す。(受診時には個人負担額の支払いが必要で
 す。)

なお、後日、災害給付などの対象となら
 ないことが確定した場合には、申請・請求す
 ることにより医療助成制度で助成対象となる
 ので、領収書は大切に保管してください。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

シロアリ対策事業 (第2回)

集落周辺の樹木を中心としたシロアリ対策
 事業を実施します。

被害についての相談や家屋の点検も行って
 いますので、この機会をぜひご利用ください。
 無料の相談および点検は事前に申込みが必
 要となります。(家屋の駆除作業及び防蟻処理
 は、専門業者により有料で施工しています。)

【申込期間】9月1日(金)～8日(金)
 【対策日程】
 《母島》9月9日(土)～12日(火)
 《父島》9月14日(木)～17日(日)

●申込み・問合せ先
 建設水道課 2-3115
 母島支所庶務係 3-2111

認定農業者制度

認定農業者制度は、村の農業基本構想に示
 された農業経営の目標に向けて、農業者が自
 らの創意工夫に基づき作成した計画「農業経
 営改善計画」を、村が認定し、その計画の実
 現に向けた農業者の取り組みを、関係機関・

団体が連携して支援していく制度です。
 この度、新たに認定農業者として認定され
 た方を紹介いたします。

【今回認定された農業者】

《母島》

濱崎 泰宏

【これまでに認定されている農業者 (五十音
 順)】

《父島》

野瀬 もとみ、森本 かおり

《母島》

稲垣 和仁、折田 一夫、小松 広子、
 都留 隆興、早川 保、比企 理史、
 福田 亮三、藤谷 明憲、

●問合せ先 産業観光課 2-3114

不発弾処理のお知らせ

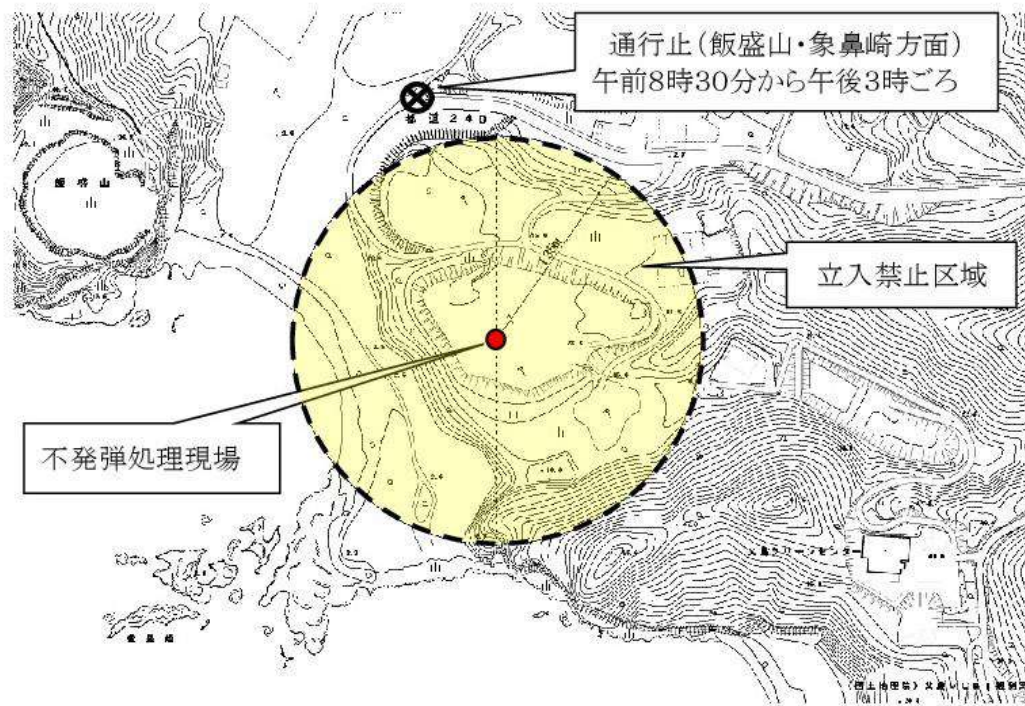
父島島内で発見された不発弾を、洲崎発生土仮置き場で爆破処理します。
 当日は、処理地点から陸域半径135m以内は立入禁止となります。また、都道終点から飯盛山・象鼻崎方面へは通行止めとなります。

【処理日程】9月28日(木)

【予備日】9月29日(金)

【立入禁止時間】午前8時30分～午後3時ごろ

●問合せ先 総務課総務係 2-3111



村営バスからのお知らせ

9月に予定しております境浦園地入口部の
 路面補修工事および擁壁改修工事が行われて
 いる間は、浜江橋方向に進んだ場所に仮設の
 バス停を設置します。

仮設のバス停は海沿い歩道側にのみ設置し
 ますので、反対車線の小港海岸行きをご利用
 されるお客様は、乗車する際、車両の通行に
 ご注意ください。
 なお、運行ダイヤの変更はありません。

●問合せ先

村営バス営業所 2-3988
 産業観光課 2-3114

小笠原村職員募集

職 種	募集人数	年齢要件	資格等	配属先	採用時期	申込締切	試験日
看護師	1名	昭和33年4月2日以降生まれ	看護師免許	医療事業所(父島又は母島)又は福祉事務所(太陽の郷)	H30年1月以降	10/26	11/5
助産師	1名	昭和33年4月2日以降生まれ	助産師免許	医療事業所(父島又は母島)	H30年1月以降	10/26	11/5
一般事務	1名	昭和61年4月2日～平成12年4月1日生まれ	-	本庁又は事務所	H30年4月	10/31	11/25・26
介護福祉士	3名	昭和33年4月2日以降生まれ	介護福祉士	福祉事業所(太陽の郷)	H30年2月又は4月	11/30	12/17
診療放射線技師	1名	昭和34年4月2日以降生まれ	診療放射線技師免許	医療事業所(父島)	H30年4月	11/30	12/17
保育士	1名	昭和53年4月2日以降生まれ	保育士免許・登録	保育事業所(父島又は母島)	H30年4月	12/6	12/23

詳しくは試験要項をご覧ください。要項は、村ホームページにも掲載しています。

問合せ先 総務課総務係 2-3111

母島保育園非常勤職員(保育補助員)の募集

【職種及び採用人員】保育補助員 1名
 【業務内容】母島保育園の保育業務
 【採用予定日】10月1日～3月31日

【勤務日時】平日の週2日。午前9時～午後4時(昼休み1時間含む)

【時間給】

○1, 320円(資格有)

○1, 070円(資格無)

【応募資格】 村内に在住する方

【募集要項の配布】 9月1日(金) から村役場母島支所にて配布します。

【申込締切】 9月15日(金)

【選考方法】 面接試験

●申込み・問合せ先

母島支所 3-2111

小笠原村人事異動

9月1日付

【採用(主任級)】

医療課付 春原 野百合(看護師)

【退職者】 ≪ ≫ 内は旧所属

8月31日付

築地 芽末(看護師) ≪医療課診療所係(父島診療所) ≫

村長出張報告

出張期間・7月20日～8月10日

・東京都町村会町村長会議、議長会合同会議

・島嶼町村会町村長会議、東京港視察

・基地交付金要望活動

・航空路協議会

・愛らんどリーグ

・硫黄島訪島事業に係る関係機関との調整

・関係機関挨拶

等

小笠原小学校 学校公開

保護者や地域の方々に学習や生活全般の様子を参観いただき、学校での児童の様子、授業の内容や方法などについて理解を深めていただくことを目的に学校公開を実施していま

す。ぜひ、ご来校ください。

【公開日・日程】 9月16日(土)

○授業公開【1・2時間目】

午前8時～10時5分

○授業改善推進プラン説明会【3時間目】

午前10時25分～11時10分(体育館)

○学級保護者会【4時間目】

午前11時20分～12時5分(各教室)

●問合せ先 小笠原小学校 2-2012

宮公器器等のコーナー

母島巡回労働相談

【日時】 9月4日(月) 午後5時～6時

【場所】 母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できないという方は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 2-2102

小笠原警察署 2-2110

秋の全国交通安全運動

小笠原警察署では、「子供と高齢者の交通事故防止」及び「飲酒運転の根絶」、「シートベルトの着用の徹底」を運動の基本に秋の交通安全運動を行います。

夜間飲酒検問等を強化しますので、ご協力をお願いします。

【期間】 9月21日(木)～30日(土)

◎父島交通安全キャンペーン

【日時】 9月23日(土) 午後2時～4時(雨天中止)

【場所】 東町三角公園

【内容】 パトカーと白バイの体験乗車等(写真撮影できません)

◎母島交通安全講習会の開催

【日時】 9月15日(金) 午後6時30分

【場所】 母島村民会館体育室

【内容】 交通安全の講話・DVD鑑賞

※母島安全講習会はどなたでも参加できます。

●問合せ先 小笠原警察署 2-2110

母島駐在所 3-2110

東町三角広場駐車場の利用について

東町三角広場駐車場は、おがさわら丸の入出港時及び買物等の一時利用のための駐車スペースとして整備しております。長時間の利用は他の利用者の迷惑になりますのでご遠慮ください。みなさまのご理解とご協力をお願いします。

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2-2123

小笠原警察署 2-2110

島しよ法律相談

東京都では、島しよに居住される方対象として、弁護士の法律相談(電話相談)を実施しています。相談は無料です。

【相談日】 月・水・金曜日

※祝日・年末年始の閉庁日はお休みします。

【相談時間】 午後1時～4時

※相談時間中は、直接、ご相談できますが、相談中の場合もありますので、事前に予約すると確実です。

※事前予約は、月～金曜日の午前9時～午後5時(祝日・年末年始の閉庁日を除く)に電話してください。

平成29年度 下半期 カレンダー

島しよ法律相談日

平成29年			平成30年					
10月			11月			12月		
月	水	金	月	水	金	月	水	金
2	4	6	1	3	5	4	6	8
9	11	13	6	8	10	11	13	15
16	18	20	13	15	17	18	20	22
23	25	27	20	22	24	25	27	29
30			27	29				
平成30年			2月			3月		
1	3	5	月	水	金	月	水	金
2	4	6	2	4	6	2	4	6
9	11	13	5	7	9	5	7	9
16	18	20	12	14	16	12	14	16
23	25	27	19	21	23	19	21	23
30			26	28		26	28	30

●相談・予約・問合せ先

東京都生活文化局 都民の声課

03-5388-2245

小笠原高等学校 公開講座

◎管楽器を吹いてみよう

演奏してみたい楽器をひとつ選び、取扱方法や音の出し方、簡単な曲の演奏を行います。なお、楽譜が読めない方・初心者の方も大歓迎です。

【日時】

① 10月11日(水) 午後6時～8時

② 10月14日(土) 午前9時～正午

③ 10月18日(水) 午後6時～8時

④ 10月21日(土) 午前9時～正午

⑤ 10月25日(水) 午後6時～8時

⑥ 10月28日(土) 午前9時～正午

【講師】 本校講師

【場所】 本校音楽室

【対象】 18 歳以上の方
【定員】 20 名

※希望者が多い場合は、抽選になります。

【費用】 1500 円 (受講料)

【申込方法】 FAX または電話

①住所、②氏名、③性別、④年齢、⑤電話番号を明記のうえ、お申し込みください。

【申込期間】 9 月 1 日 (金) ～ 9 月 15 日 (金)

●問合せ先

東京都立小笠原高等学校 2-2346
FAX 2-2341

銃器による父島のノヤギ排除および排除に伴う国有林指定ルート等の通行止め

東京都では、父島の植生回復を図るため、銃器によるノヤギの排除を行います。安全確保のため、国有林指定ルートおよび遊歩道を通り止めにします。

作業当日は、通行止めとなったルートには立ち入らないでください。

ご理解とご協力のほど、よろしく申し上げます。

【作業時間】 午前 6 時 30 分～午後 3 時
※入港日は午前 11 時終了

【作業区域】 ワシントンビーチから巽湾側に小港岬までの沿岸とその周辺山域 (住宅地を除く、別図参照)

【作業日程および通行止めルート】

《9 月 20 日 (水)》

① 赤旗山方面指定ルート

② 時雨山方面指定ルート

③ つつじ山方面指定ルート

《9 月 21 日 (木)》

④ 西海岸方面指定ルート

《9 月 19 日 (火)》

⑤ 小港～高山・ジョンビーチ方面遊歩道

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2-2167

健康・保健のコーナー

定期予防接種

9 月の定期予防接種の日程をお知らせします。

【父島】

《日時》 9 月 7 日 (木) 午後 2 時 30 分～4 時

《場所》 小笠原村診療所

【母島】

《日時》 9 月 7 日 (木) 午後 3 時 30 分～4 時

《場所》 母島診療所

○接種可能予防接種 (予約不要)

・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合ワクチン、BCG ワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、ポリオワクチン (追加接種のみ)、三種混合ワクチン (追加接種のみ)

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

乳幼児計測会 (母島)

お子さまの発育と一緒に確かめませんか？当日は身長・体重等の測定を行います。母子手帳をご持参ください。事前予約は不要です。

【対象者】 0 歳～6 歳の乳幼児

【日時】 9 月 12 日 (火) 午前 10 時 15 分～11 時

【場所】 母島診療所 2 階カンファレンスルーム

●問合せ先 母島支所 3-2111

子育てセミナー

◎親子のふれあい遊びとお話し会

親子で楽しめる手遊びやふれあい遊びを通して、お子さんとの時間を過ごしませんか？日々の子育ての悩みや疑問もお受けいたします。事前にお申し込みください。

◎父島

【日時】 9 月 3 日 (日)

午前 9 時 30 分～10 時 30 分 (0～1 歳)

午前 10 時 45 分～正午 (2～3 歳)

【場所】 地域福祉センター 2 階大会議室

◎母島

【日時】 9 月 4 日 (月) 午前 10 時 15 分～11 時 30 分 (就学前)

【場所】 母島支所 大広間

【講師】 渡邊 眞理 氏 (臨床発達心理士・日本児童教育専門学校講師)

※当日は動きやすい服装でお越しください。

●申込・問合せ先

村民課福祉係 2-3939

母島支所 3-2111

ヘルスアップ教室 (父島)

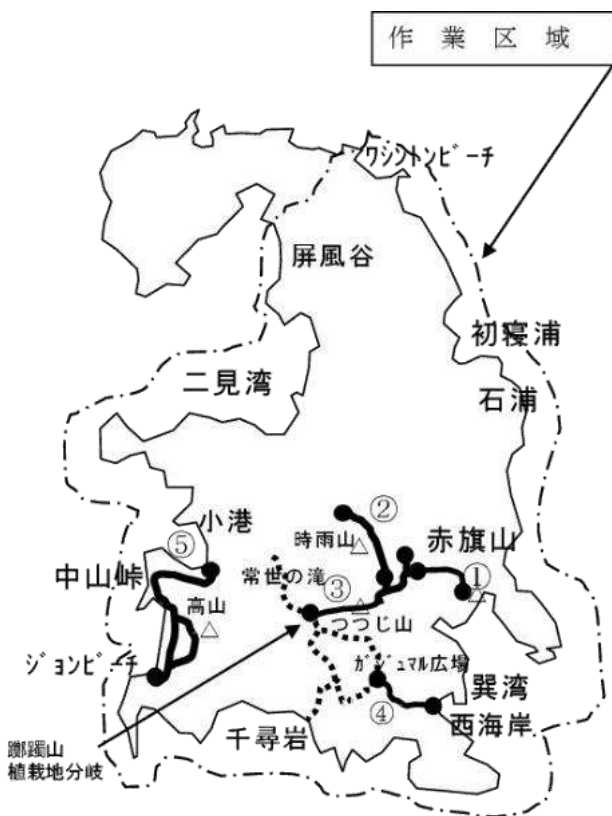
気持ちよく体を動かしてみませんか？今月から、室内運動となります。ストレッチ、セラバンド体操を予定しています。

【対象者】 20 歳以上の方 (医師から運動を止められている方はご相談ください)

【日時】 9 月 20 日 (水) 午前 9 時 30 分～11 時

【場所】 地域福祉センター 2 階 大会議室
【持ち物】 室内履き、タオル、飲み物

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939



9月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2-2111まで、お問い合わせください。
※()内は変動調整額となります。

9月の燃料油価格変動調整金

9月の燃料油価格変動調整金				単位:円	
等級	大人	学生	小人	1等品	15,482 (-156)
1等	47,880 (-720)	40,970 (-610)	23,940 (-360)	2等品	14,412 (-146)
特2等寝台	34,580 (-520)	27,670 (-410)	17,290 (-260)	3等品	13,258 (-134)
2等寝台	26,060 (-390)	20,850 (-310)	13,030 (-200)	小口	1,551 (-16)
2等和室	22,870 (-340)	18,300 (-270)	11,440 (-170)	0.1t以下	1,154 (-12)
				0.075t以下	
等級	村民	村民小人	身障者	小笠原海運(株) 03(3455)3090	
1等	39,240 (-590)	19,620 (-300)	23,940 (-360)	03(3455)5171	
特2等寝台	25,940 (-390)	12,970 (-200)	17,290 (-260)		
2等寝台	19,550 (-290)	9,780 (-140)	13,030 (-200)		
2等和室	17,160 (-250)	8,580 (-130)	11,440 (-170)		

伊豆諸島開発(株)			単位:円	
等級	大人	小人	1等品	8,742 (+448)
2等	4,230 (+350)	2,120 (+180)	2等品	8,196 (+420)
村民割引	5,080 (+420)	2,540 (+210)	3等品	7,650 (+392)
2等住復			小口	876 (+45)
等級	A(6名用)	B(4名用)	0.1t以下	660 (+34)
特別室	10,000	8,000	0.075t以下	

おがさわら丸

旅客運賃

貨物運賃

ははしま丸

旅客運賃

貨物運賃

第3回 母島カノー大会

アウトリガークアノー競漕を開催します。皆さまふるってご参加ください。

【日程】9月23日(土) ※荒天中止

※日程が変更となりました。ご注意ください。

【内容】午前体験会、午後カノー競漕

【場所】脇浜なぎさ公園

【参加要領】男子、女子、男女混合の3カテゴリで競技を行います。3人1組でお申し込みください。小学生以下のみの参加はできません(大人が1人でもいれば可)。

【参加費】一人500円 中学生以下無料

【入賞】カテゴリごとに1位〜3位、その他ファミリー賞、仮装賞、島外賞など

【申込方法】申込用紙に料金を添えて、母島観光協会窓口へ。母島島外にお住まいの方はメールにてご予約を承ります。

【申込期間】9月1日(金)〜22日(金)

●申込み・問合せ
小笠原母島観光協会 3-2300

メール info@nahajima.com

◎「お茶会をしよう!」講座

茶道を通して日本の伝統文化に触れ、礼儀作法や立ち振る舞いなどを学び、和敬の心を育てます。十二月には、お客様を迎え、お茶会を開催する予定です。ぜひご参加ください。

【対象】小学一年生〜高校三年生(経験者、未経験者、共にご参加いただけます)

【日時】9月17日・24日・10月8日または9日(月)・15日・11月19日・26日・12月

10日・16日(土)・17日・1月21日の日曜日 午後1時30分〜3時30分(全十回)

【費用】一人5千円(お茶、お菓子、保険代)

お懐紙、楊枝の必要な方は、別途500円(実費)

【申込】電話またはメールにて受付。

【締切】9月10日(日)

【持ち物】楊枝、お懐紙、白い靴下、帯又はベルト、ハンカチ

【場所】奥村フラットハウス

【主催】小笠原村伝統文化遺産活用実行委員会

【講師】竹田宗洋(補助員派遣)・小笠原茶道会

※9月16日(土)午前9時から、会場やお道具の準備を、また2月には(詳細後日決定)

片づけを行いますので、参加者および保護者の方は、お手伝いをお願いします。

※日程は変更する場合があります。

※参加費は初回にお持ちください。欠席の場合も返金はいたしませんのでご了承ください。

※この事業は、「平成29年度文化芸術振興費補助金(伝統文化親子教室事業)」で運営されます。

●申込・問合せ先
竹田洋子 090-1021-0410

メール ogasawarasadou@yahoo.co.jp



「ギヤラクティック・キットズ」開催

開催

第51回「天の川の一本釣り」

夏の終わりの天の川は、まっすぐに立った大きな姿。そこにあるふしぎな星たちを見てみよう!

【日時】9月13日(水)午後7時〜8時30分

【対象者】小学校3年生以上

※1、2年生は保護者同伴で参加可能

【募集人数】30名

【申込方法】小学校玄関の申込箱に申込用紙を入れてください。

【集合場所】小笠原ビジターセンター多目的室

【参加費】300円(保険代含む)

※2回目からは100円

【申込締切】9月12日(火)

●問合せ先 国立天文台内 2-7333

環境・自然のページ

国有林の森林生態系保護

地域入林簡易講習会

(父島・母島)

次の①及び②の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合には、入林申請と利用講習の受講が必要となります。希望される方は、事前に電話でお申込みください。

なお、許可証及び年間パスの当日交付が必要な方は、事前申請が必要となります。

①村民としてレクリエーション目的で指定ル

ートを利用される方(村民レクリエーション簡易講習)

父島及び母島等の国有林内の指定ルートを利用するための村民向け入林申請受付と簡易講習を実施します。指定ルートを利用するためには、入林申請と講習修了により発行される「年間パス」の携行が必要です。

②調査・研究及び作業等の目的で入林する方(調査研究簡易講習)

森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、利用講習の受講と入林申請が必要です。実施時間は、①の簡易講習終了後に実施しますので、①の開催時間から受講ください。

◎父島会場

【日時】9月29日(金)午後3時30分～4時30分

ただし、当日受講できない方は、別途電話にてご相談ください。

【場所】小笠原総合事務所3階会議室

◎母島会場

【日時】9月15日(金)午後6時～7時

【場所】村民会館2階視聴覚室及び会議室

◎必要な物

当日は、住所と年齢が確認できるもの(免許証など) および印鑑をご持参ください。

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

小笠原総合事務所国有林課

2-2103

ビクターセンターのお知らせ

【9月の開館】おがさわら丸入港日～出港日、19・20日(特別開館)

【開館時間】午前8時30分～午後5時

イベントの詳細は、掲示板のポスターをご覧ください。

【特別展】

◎本館「小笠原の海の仲間たち」Bonin Blueの生物多様性」展 開催中

サンゴ、魚、貝、カニ、ナマコ、ウニ、ヒトデ：小笠原の海の生き物を調べていくと、多様な自然が見えてきました。展示では、他の海域では見られない小笠原らしい海の姿に迫ります。

◎新館「つながる島々展」～開催中

西之島の最新情報を含め、小笠原の島々を紹介しています。

【パネルトーク】

特別展「海の仲間たち」の展示を見ながら詳しい解説をしていきます。随時質問も受け付けます。

《演者》佐々木哲朗、飴田洋祐(小笠原自然文化研究所)

《日時》9月26日(火)午後7時～8時30分

《場所》ビクターセンター旧館

●問合せ先

小笠原ビクターセンター 2-3001



小笠原動物協議会からの

お知らせ

◎動物対処室の活動状況

世界遺産センターの動物対処室がオープンしてから4ヶ月近く経ちました。

これまで本施設では、オガサワラオコウ

モリや海鳥類などの野生動物の治療を行っています。オコウモリについては、ケガをした1個体が治療を経て7月中旬に野生復帰したほか、重傷だった1個体も治療により回復に向かうなど、これまでにない成果がみられています。

ペットについては、週3日の開放日あたり十数件の診療を行っています。6月には母島動物巡回診療も実施しました。

なお、本施設は野生動物の治療やペットの適正飼養の推進を主目的とした施設です。ペットの診療内容には限りがありますので、専門的な治療については、引き続き、内地のかかりつけ医のご利用をお願いします。

◎動物対処室の休診

【休診日】9月11日(月)～22日(金) ※診療は25日(月)から再開します。

◎島でペットを飼うということ

イヌやネコ、ウサギや小鳥、鑑賞魚、昆虫などのペットは、私たちの良きパートナーですが、野生に放たれてしまえば、生態系に影響を及ぼす外来種となってしまう。

「逃げて出さないよう屋内や工夫されたケージで飼う」、「むやみに繁殖させない」など、小笠原の貴重な自然を守るため、ペットを適正に飼養することは飼い主の基本的な責任です。

また、ペットが人と生活するということと、離島という特殊な環境を考慮し、飼い主は、日頃からペットの健康と安全に気を配り、ルールやマナーを守る必要があります。ペットを大切に飼う機会として、動物対処室を利用していただくとともに、小笠原ならではの配慮へのご理解、ご協力をお願いします。

◎「ネコ条例」遵守のお願い
村では全国に先駆けて、平成10年に「小笠原村飼いネコ適正飼養条例」を制定しました。条例では、「ネコの登録」と「マイクロチップ装着」を義務づけ、「不妊・去勢化」を推奨しています。

今現在、登録された79頭のマイクロチップ装着率は91%、不妊・去勢化率は99%と、飼い主のいないネコが生み出されない国内でも先進的な環境になりました。

これからも飼いネコの管理と適正飼養を推進するため、ネコを飼い始めた際は登録を、飼いネコの死亡や譲渡、村外移転の際は抹消手続きをお願いします。

●問合せ先

環境課環境係(小笠原動物協議会事務局) 2-3111

動物愛護週間

9月20日(水)～26日(火)は動物愛護週間です。この機会に、私達が飼っている動物や身近にいる動物たちについて、もう一度考えてみましょう。

東京都では、環境省や動物愛護団体等とともに、『ペットも守ろう！防災対策』をテーマとした「どうぶつ愛護フェスティバル」を9月23日(土)と24日(日)に開催します。詳細は東京都福祉保健局ホームページをご覧ください。

●問合せ先

東京都福祉保健局 健康安全部 環境保健衛生課 03-5320-4412

コラム

今シーズンも確認されたハシナガイルカを連れたミナミハンドウイルカ

毎年、夏頃になるとハシナガイルカの子どもを連れたミナミハンドウイルカの話をお伝えしておりますが、先月にも島内のガイドさんより情報をいただきました。

2013年から連続して観察されているこの事例ですが、毎年夏になると目撃情報がOWAに寄せられます。過去の事例より、ハシナガイルカの子どもと思われる個体と同伴していたミナミハンドウイルカの性別は、メスが4例、性別不明が3例という結果になっています。

一昨年は授乳行動も確認されましたが、今回目撃した方の話によると、今年も同じような行動が見られたようです。また撮影された写真から、個体識別を行った結果、右体側の背ビレ直下にある丸い傷跡がある性別不明の個体(個体識別番号#266)でした。

ハシナガイルカと泳いでいた#266の特徴



7月の個体識別調査でも父島周辺で確認しましたが、その時にはハシナガイルカの子どもと思われる個体の姿は確認できませんでした。

これまでの小笠原での目撃例は7月から9月までの間で、ハシナガイルカの出産時期とも重なっています。親とはぐれた子供を助けようとしたのか、それとも誘拐してしまったのか?引き続き情報を集めていますので、目撃した方はOWAまでご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

● 問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

◎ マイマイのイマ 第二十九貝「花すら団子」

幼少の頃は花を食べてしまうなんて、と敬遠していたが、小笠原で月下美人を食べて以来、エディブルフラワーの虜になった。

今、地元スタッフのアイディアでマイマイにも花を与える研究が進みつつある。道端でヤシの花をモリモリ食べるマイマイを見かけて思いついたそう。

小笠原のマイマイの殻成分の研究から、落ち葉のほか、カビ、動物の死骸を食べることも明らかになりつつあり、野生に復帰する日のために、野生で食べていた食事に近いものを用意する研究が続いている。普段はそういう物を食べているということだが、実はそれだけを与えていても、栄養失調気味になってしまうようだ。

そこで、花である。常には手に入らないが、ここぞという時の滋養強壮剤になっているかもしれない。花粉にも、子房にも、蜜にも栄養が豊富だし、花びらはやわらかく食べやす

い。〇〇ビタミンDよりも、〇〇ドブルよりも、花か。結果が楽しみだ。



《花より団子》花見で花を見るより、団子を食べるのを好むこと。転じて、ただ風流であるより、実益があるものの方を大切にすること。

《花すら団子》花を見るどころか、食べてしまふことを好むこと。転じて、風流であるものすら、実益に繋げていく敏腕：なんて。

【文】自然環境研究センター 森英章 【イラスト】橋本愛

海洋センターだより その196

―産卵シーズン終了?ふ化シーズン到来!―

今年例年と比べ産卵シーズン終了の時期が少し早いようです。7月中、多い日は一晩で20頭以上の母ガメが上陸していた大村海岸ですが、7月末の台風5号通過後より一気に上陸頭数が減少し、8月1日から14日現在までの一晩の平均上陸頭数は1.25頭となっています。また大村海岸以外の産卵海岸

でも、台風通過後は新しい足跡・堀跡は少なく、父島列島全体で産卵シーズン終了の兆しが見られています。ちなみに8月中旬現在、父島列島で確認した産卵巣数は約1千500巣にのぼります。

そして現在、海洋センターのふ化場では毎日たくさんの子ガメがふ化しています。海洋センターではふ化場で生まれた子ガメを放流する際、島民や観光客の方々も広く参加できるように、夜間放流会を開催しています。放流会の有無はその日の子ガメの脱出状況に拠るので、参加を希望される方は当日電話でお問い合わせいただくか、海洋センターのフェイスブックをご確認ください。尚、実施海岸はコペペ海岸か宮之浜海岸のどちらかとなります。(送迎は行っていませんので、現地集合・現地解散となります。)

さて、7月に実施した賀島列島調査ですが、嫁島1海岸、賀島5海岸(浜A、浜B、南浜、小花浜、大浜、北之島1海岸の計7海岸で調査を行い、計29巣の産卵を確認しました。中でも例年産卵の多い大浜では今年も最多となる18巣の産卵を確認しました。賀島列島は今後1〜2回調査を実施し、ふ化後調査まで完了する予定です。

―村民ボランティア募集―

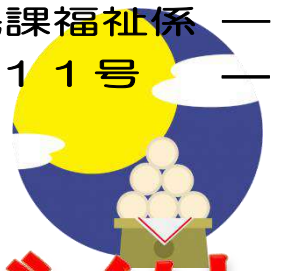
ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。週1回でも構いませんので興味のある方はご連絡ください。

● 問合せ先 小笠原海洋センター

2-2830

認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー

ホームページ <http://bonin-ocean.net>



けんこう通信

防災の日を考える健康づくり

9月1日は「防災の日」です。防災の日は1923年（大正12年）の9月1日に起きた関東大震災の教訓を忘れない、という意味と、この時期に多い台風の心構えの意味も含めて1960年（昭和35年）に制定されたものです。風水害や地震・津波災害はどこで発生してもおかしくありません。今回は、防災と健康について考えてみましょう。

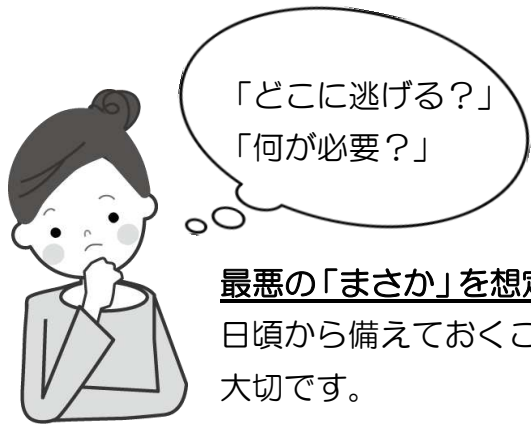
防災の基本は「自助」

「自助」とは？： 自分の命は自分で守る、自分のことは自分で助ける・なんとかする、ということです。

自助が防災の基本と言われるのは、まずは自分を守ることにより、家族や友人・隣人を助けにいくことができる、「共助」のベースになるからです。

「救助される人」ではなく、「救助する人」になること。それが自助の取り組みの大事なポイントです。自分が助かればOKという考え方ではありません。

「救助する人」が多い地域は、防災に強い地域とも言えますね。



最悪の「まさか」を想定して、
日頃から備えておくことも
大切です。

医療に関する備え

健康状態は人によって異なりますので、自分に合った準備が必要です。

慢性的な病気で治療中の方は、自分が使用している薬を把握しておくことが重要です。最も良い方法は、お薬手帳を普段から手元に置き、避難するときは手帳を必ず持っていくことです。携帯電話に使用中の薬の情報や写真を入れておくのも一つの方法です。災害時には、避難先等普段受診していない医療機関を受診する可能性もあるため、病状等を適切に伝えられるようにしておくことも大切です。

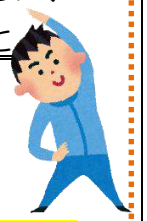


避難所での健康

避難所生活では長時間同じ姿勢を取り続けてしまい、エコノミークラス症候群を起こしやすいと言われています。場合によっては命を落とすことがあります。予防のためには、よく体を動かして、脚の血流を良くすることが大切です。トイレを気にして水分摂取を控えるのは良くありません。歩いたり、足の指をこまめに動かしたりするとともに、適度な水分補給が大切です。

さらに、集団生活を強いられる避難所生活では大きな心理的ストレスがかかります。その点、普段から近隣の人たちとのつながりがあれば、いざというときに大きな力となります。避難した人達がいち早く結束した避難所では、掃除当番などの組織体制がスムーズに整い、衛生状態も早めに改善していたそうです。こうしたつながりは、避難所生活の大きな支えとなります。

心の健康を保つために、
自分で心がけること
規則正しい生活
体を動かす
腹式呼吸
趣味などの楽しみの再開



保健師：クジラさん、防災と健康の共通点ってわかりますか？

クジラ：ええ 何だろう？

保健師：どちらも「後回しにしがち」ということです。例えば災害の映像は多く流れますが、「自分」の身に起こるまでは、防災の準備がおろそかになっていないでしょうか？健康も同様で、若い頃の不摂生が「負債」となりある日突然、病気となって表面化することが多々あります。どちらも後回しにしがちな分野だからこそ、事前の準備でいざ、という時に差が開きます。そして健康でいることが防災準備のひとつでもありますね。

クジラ：自分にも思い当たるところが・・・！さっそく今日からできることを見つけます！

クジラの伝言板



村民課福祉係

2-3939

9月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	金	シロアリ対策申込開始（～8日） 母島カノー大会申込開始（～22日） 防災訓練	16	土	
2	土	 入港日 父島SFフラオハナ	17	日	敬老の集い（母島）
3	日	子育てセミナー（父島）	18	月	出港日  敬老大会（父島） 敬老の日
4	月	母島巡回労働相談 子育てセミナー（母島）	19	火	都ノヤギ排除
5	火	出港日 	20	水	都ノヤギ排除 ヘルスアップ教室（父島） 動物愛護週間（～26日）
6	水		21	木	 入港日 都ノヤギ排除 秋の交通安全運動（～30日）
7	木	定期予防接種	22	金	電話による法律相談 第3回村議会定例会本会議3日目
8	金	乳・子 書類提出〆切	23	土	父島交通安全キャンペーン 第3回母島カノー大会 ギャラクティック・キッズ 秋分の日
9	土	 入港日 シロアリ対策母島（～12日）	24	日	出港日 
10	日	子ども茶道教室申込〆切 父島SF NEWSボニertime	25	月	
11	月	動物対処室休診（～22日）	26	火	行文線説明会
12	火	出港日  乳幼児計測会（母島） 第3回村議会定例会1日目	27	水	 入港日 連合運動会（父島）一般参加申込〆切 不発弾処理（父島）
13	水	村民相談 第3回村議会定例会2日目	28	木	
14	木	行政相談 シロアリ対策父島（～17日）	29	金	不発弾処理予備日（父島） 国有林保護地域入林講習（父島）
15	金	 入港日 母島保育園非常勤職員応募〆切 母島交通安全講習会 国有林保護地域入林講習（母島）	30	土	出港日 